

展望

マニトバ日系市民協会
180 McPhillips Street
Winnipeg MB R3E 2J9
マニトバ日系
文化センター

64巻 4号
2015年 3月

日文編集員

ブラント弥生

JCCAM会長報告 アート三木

二〇一五年に入りJCCAMではいくつかの課題を手始めに推進しています。

・ どんなイベントでも提供できるようにリカライセンスを申し込みました。JCCAMでは日系外のコミュニティのイベントにも収入源として対応しています。

・ センターの玄関改修のデザインにブラックタイ建築会社と提携しています。役員会ではそのプランを承認し、一部コストを担うため、助成金を申し込みました。契約会社の作業プランを計画中。役員会では玄関拡張の基金募金のための資本金を設立しました。

新しく拡張する玄関はジャケット、ブーツなどを置くための機能が主体の場所となります。特にシニアや車椅子の人がアクセスできる自動ドアがつきます。このようにメインホールからコート、ブーツ置き場を移すことにより、アクティビティーやバンケットなどのスペースが確保できます。

・ 役員会では将来のコミュニティのニーズ、特に若い世代のニーズを考慮した五年計画を開発しています。

・ NAJCCではセンターでのオフィススペースのレンタルをこの春から考えています。

・ 財務委員会では役員会で承認された投資政策と新年度予算を開発しています。

JCCAMプロジェクトではありませんが、三月十四日に催される未来3・11再訪問のイベントの実行委員長、ダグ堤氏に私から祝賀を述べたいとおもいます。このイベントは二〇一一年の地震津波で家族を失った若い人達への支援イベントで、当地の日系コミュニティからもサポートが集まるよう皆さんにご協力をお願いします。

未来3・11再訪

日本の東日本大震災、津波で

被災した子供達への支援

最近、二〇一一年の地震、津波で被災した子供達の多くが未だに困難な生活を強いられていることを知りました。その多くは家、持ち物、両親、片親を失くし、毎日の生活に耐えつつ学校に通っています。再度の子供未来基金をサポートする募金イベントを企画しています。

日 二〇一五年三月十四日、土曜日

時 午後五時半より

所 マニトバ日系文化センター

チケット お一人五〇ドル

一月よりセンターで販売

食事は大野さだおシェフ、地元コミュニティの皆さんによるエンターテインメントをお楽しみいただけます。

日系文化センター

イベント、行事カレンダー

、二〇一五年

三月

七日

うどんランチ 十一時半より
チケットはお一人様七ドル

十三日

どんぶりランチ
(ピカロフライ、チキン照り焼き弁当)

十四日

未来3・11再訪
どんぶりランチ

二十七日

(麻婆とうふ、バサ魚弁当)

四月

二日、四日

カーリング大会
どんぶりランチ

十日

(鉄火どん、とんかつ弁当)

十八日、十九日

日本の物セール
どんぶりランチ
(ラーメンとチキンフライ、鮭弁当)

五月

十六日

クイジンナイト
チケット30ドルは四月一日売出
五月九日以降は35ドル

二十四日

敬老会 センターで正午より

六月

十六日

FIFA女子サッカーワールドカップ
エクアドル対日本午後四時から

七月

十二日

JCCAMピクニック、
セントビタル公園

八月

九日から十五日

フォークロラマ日本館オープン
セントジョセフ・パリッシュホール

マニトバ短歌会 三月作品

奈津

ひらひらと舞ふはやよひの雪にして

花には遠し我が住む街は

積み上げし雪は嘆きの壁に似て

聖堂囲む広き駐車場

波留

夫逝きし二十八日に女のひまこ

産声あげぬ祈りのうちに

四分の一我が血を受けしひまこに

かすかに見ゆる日本人の面

亜紀

君の指チクリと刺して日に四度

血糖値測る我が日課にて

おだやかに一日のすぎて君と見る

夜空に浮かぶ薄き半月

羽瑠

クリスマス大きな包み抱へつつ

凍れる川を滑り行く人

一月に零度以上が続いたと

喜び話す五年目の冬

葉流

風すさむ如月の庭を窓越しに

目を閉じて聞く「田園」の曲

しんと立つ櫛の根元の水流よ

蠢き初めよ三月の陽に

フォークロラマ二〇一五年

JCAMでは今年のフォークロラマに向けて各部門の委員長と連絡を取り合いつつ準備をしています。これを成功させるためには多くのボランティアが必要で、アドミニション、警備、食、物準備、サービスなど、ボランティアが多ければ多いほど一人にかかる負担が軽減します。よろしくご協力お願いいたします。関心のある方はコーディネータ、キャロライン山下、204・661・3508 又は cjama09@mymts.net までご連絡ください。

ユースメンターシップ・プログラム

このプログラムは十六歳から二十五歳までのユースを対象としています。当プログラムは二〇一五年フォークロラマ日本館開館の前、間に企画委員と密に連絡を取り、組織過程を体験することによってリーダーシップを開発することが目的です。選出過程を通り必要条件を満たした申込者にはプログラムの終わりに250ドルの奨学金が出ます。申込書はJCAMオフィスより、受付締切日は二〇一五年三月十五日です。

マニトバ仏教会

チェリーブロッサム募金イベント

日 4月11日、土曜日
時 正午から午後2時半頃まで
所 マニトバ仏教会

すし、やき&むしまんじゅう、チョウメンの予約注文のみを受けつけます。その他に東洋食品、ベーキング、クラフト販売テーブルも用意します。古い時代の写真展もご覧下さい。予約注文締切日は3月20日、ドナ西村783-7608までご連絡ください。

FIFA女子サッカー

ワールドカップがウイニペグで

エクアドル対日本のチケットが

30%ディスカウント

六月十六日、午後四時よりインバスターグループフィールドで催される試合のチケットが30%ディスカウントになります。当日はかの有名な日本代表なしにチームとエクアドルとの対戦です。詳細は英文アウトLOOKをご参照ください。

パブリックスクールプログラム

今年度の当プログラムでは約千三百名の生徒たちを迎えることになります。一月二十二日にはカルガリー領事館の倉田ゆき領事が来られて六十人の小学三年生にスクリーンを通して活発に質問応答がなされ、又ウエブサイトの情報など教えていただきました。五月四日から九日までの一週間は子供の週で、この週だけでも約五十五名の生徒がセンターを訪れます。普通は木曜日の午前中だけで（九時半又は十時開始）、月の最後の週はお休みですが、子供の週は午前、午後と二回のセッションが行われるのでかなり集中し、ボランティアの数も多数必要になります。時間のある方はどなたでも歓迎です。センターオフィスまでご連絡くださるようお願いいたします。

日本の物セール

センター恒例の募金イベントの一つ、日本の物セールは6週間ほど先の四月十八日、十九日に催されます。本、土産品、カップ、ティーセット、飾り物、着物、書道用品など、日本的な物があまりましたら販売テーブルに加えます。オフィスまでご連絡ください。

ホライゾクラブニュース

冬休みの後アクティビティーとランチは毎水曜日に行っています。

一月十日には恒例の新年会、ポットラックランチ
ョンがもたれました。四十名ほどの会員が数々の
おいしそうなご馳走と一緒に頂きました。ランチ
の後はビンゴやドアプライズを楽しみました。

次の方々のプライズ寄贈を感謝いたします。
フローレンス三谷、ポール・バインブリッジ、
リーナ高津、ケン西畑

川田静子さんは二月二十八日に百歳を迎えられま
した。おめでとうございます。川田さんは当クラ
ブの創立会員の一人です。

残念なことに長年当会員のリリーみちこ小野寺さ
んが二月十五日に亡くなられました。ご主人のグ
ランプス小野寺さんとそのご家族に哀悼の意を表
します。

外はまだ寒いですがセンターの中は暖かく、仲間
もおいしいランチも待っています。新顔、新しい
アイデアも歓迎します。

日の出太鼓ニュース

フレンドリー日の出太鼓のハイライトはベトナム
の公衆衛生を改善するための募金イベントで、
「クリーン・ファイト」と称し、女性のボクサー
がイベントを企画し戦うのを見たことです。観衆
も多数で素晴らしい体験でした。

日の出太鼓は数名のビギナーや見習いが練習を続
けていますが、新しいメンバーを募集していま
す。興味のある方は春のワークシopp、三月十
六日、月曜日、夜7時半から十時までにご参加く
ださい。費用は去年よりも低く、JCAM会員で
あればディスカウントします。申込用紙はセンタ
ー又は日の出太鼓ウェブサイトを求め下さい
www.hinodeitaiko.ca

又、当クラブの募金イベント、ハッピー・アワーを
催します。

日時 5月2日、土曜日、午後四時から七時
元シエフ大野さんが腕をふるって下さり、
日の出太鼓がエンターテインメントを受け持ち
ます。チケットは25ドル、日の出会員または
センターよりお求め下さい。
ご支援よろしく願いいたします。

故 みちこリリー小野寺、メアリ
ー・ワトキンズ(旧姓永森)両氏の
ご逝去に対し心から哀悼の意を表し
ます

マニトバ日系人協会

JCAMへの寄付感謝 敬称略
センター

リタ・キャンベル、アイリーン・ボルソン、あき
こ大西、メル・スミス、きょうこジュリー、マー
シア・ギンター、タニス・ムーア、村上さなえ&
たかし、モー大江、サム&クレア松尾、エリザベ
ス・レディー、クレイグ・タタリン、キャスリー
ン井上、ジェニファー橋本

ギャラディナー マーリン森

図書館

田本ちよこ、大類とき&ただし、けいこ&アート
三木

日本の物セール ライバック純子、メル・スミス

川田静子誕生日 ドナルドK, P古谷

ミッキー小島誕生日

ケリー古賀、パメラ岡野、マーガレット・マケン
ティ、エリザベス・レディー、てるみ桑田&ロ
ン・ロスリー、大池家族一同

レイナ・ライバック・ブックアワード
ローレル・ロバーツ

追悼

メアリー山根

ゆみフォークス、ルーシー山下、キャロラ
イン山下、アリス木下、イースト・キルド
ナン・カーリングクラブ、まさこ川田、フ
ローレンス三谷、としこ橋本、マーリン
森、タク殿貝、リーナ高津、デビビー&ま
ゆみ川上、ジェイムスス久永、ドロシー古賀
リリアン下田、ケネス松久保、ロスミア・
レディーズ・ゴルフ、みどりブランドス、ケ
ン&エイミー・マレー、ケン&ナンシー西
畑、あけみ宮原、フェイ橋本、スー&ロバ
ート・ボルソン、まさみ古賀、ミッキー小
島、かなこ草野、ケリー古賀、シャリー
寺西、ブレンダ&ハウイー・マーク、ジャ
ック&ジュディ水野

ミセス星崎 アリーナ松尾

ジョン・コートニー けいこ吉野

アラン吉野 けいこ吉野

ボブ・フレイヤー

ケリー古賀、ジェニファー橋本

リリー小野寺

クレア&サム松尾、ロザン&ポール吉増、
ミセスK近藤

次号アウトLOOK、展望は六月三日発行の予
定です。投稿締切日は五月二十二日。

ジェイク・マーク(英語)

mjaco@shaw.ca

ブランド弥生(日本語)

yayobrandt@gmail.com

まじお送るだけ。

マーク&ドロシー・ダンスカー

奨学金

マニトバユダヤ基金とフォークロラマが共同でおこなっているもので、民族文化ヘリテージ保護に関する学問をしている学生が対象となります。二〇一五年には左記の六つの奨学金が出ます。

- ・高校卒業後の学生に1000ドルずつ、5名
- ・大学院生に一名、2500ドル

申込締め切り日は二〇一五年四月三十日

詳細は www.folklorama.ca 又は
英文アウトLOOK掲載のサイトにご連絡下さい

カナダ人権博物館

(Canadian Museum for Human Rights)
ウィニペグのワイルドクラス博物館では毎月第一水曜日の午後四時から八時までを無料にしています。ということは二〇一五年の三月四日、四月一日、五月六日、七月一日、八月五日、九月二日、十月七日、十一月四日、十二月二日になります。当博物館は人権の進化、セレブレーション、そして未来に貢献するために建てられた最初の博物館で、人権を学ぶ発見の場として全国を中心となるだけではなく、新しい時代の人権をグローバルに考えるリーダーシップを養う場所でもあります。

マニトバ日系人

カーリングボンスピール

日 四月二日、木曜日、夕方
四月四日、土曜日、午後ファイナル
午後六時より夕食会

経験者も見経験者も歓迎です。
詳細は英文アウトLOOKをご参照ください。

二〇一五年日系カナダ人リーダーシッププログラム 日本への旅

平原州の代表として私がこのプログラムに参加できたことはこの上ない光栄なことでした。二月十日から十九日までの十日間の体験は私の生涯に一度しかないと思われる貴重なものとなりました。この旅を通して私のヘリテージに関して太いに学びえたことは素晴らしい、ホストとしてもてなして下さった多くの方々に心から感謝申し上げます。又、お世話になったカルガリー領事館の田村氏、吉岡総領事代理にも厚くお礼を申し上げます。

このプログラムの目的は日本カナダ間の関係を強めるための橋渡しの役目があり、議論、体験を通して日本を更に深く理解することです。まずはカナダ各地からの参加者五名（バンクーバーのイアン三木、トロントのデレック及川、オタワのリサ・シヨンフォッファ、モントリオールのみちお平井に私）がバンクーバーに集まりました。一日目は皆知らない人でしたが、十日目にはベストフレンドとなったのは確かです。一日目の最後はバンクーバー総領事岡田氏とのエレガントな会食で締めくくられました。

日本に着いてからは日本外務省から政治、経済、安部ノミクス、日本史、竹島、尖閣諸島問題に関するのブリーフィングがあり、その後、女性が輝く日本、なども討議しました。

また神奈川大学、東京大学、東京ガスなどでは最新のテクノロジーを見学しました。プログラムのハイライトは数えきれませんが、プリンセス高円にお会いしたことは大変光栄なことでした。

五日目は広島へ。平和祈念博物館、公園、など見学、平和に関して考える。また今回は広島市内のご家族のお家に訪問し、お話ができて一緒に夕食を頂いたことは得がたいものでありました。またこの旅で最も美しい場所はユネスコワールドヘリテージサイトの宮島、厳島神社で、朱色の鳥居が水に浮かんでとても幻想的でした。

七日目は東北、名取市へ。ここは二〇一一年の地震、津波の被災地です。失われた家、家族を目のあたりに見て、深い悲しみを感じましたが、その一方で時間がかりながらも再建しつつあるところも見え希望を持って前進できると確信しています。カナダからの支援も届いており、カナダ杉、メープルで建てられた図書館もありました。またカナダ・東北フレンドシップパビリオンも訪問し、人を救うため自分の命を失った勇気ある人の話も聞きました。

仙台から新幹線で東京に戻ってホテルで朝食を食べていたとき、震度4度の地震を経験し、ホテルのランプが30秒ほど揺れ、全員怖い思いをしたのは言うまでもありません。

文化的には文楽観賞、東京剣道連盟で剣道の練習、有名な渋谷のスクランブル歩道、原宿、銀座、浜離宮などを訪れました。食べ物には私にとってかなりの冒険でした。でも納豆、さしみ、牡蠣、しゃぶしゃぶなど初めて試してみても、おいしいと思ったほうが多かったように思います。

超モダンの東京から歴史的な広島、仙台など、私と一緒に日本発見しませんか。

三月二十二日、午後二時から私が学んだこと、冒険、体験したことなどシェアしたいと思っています。関心のある方はどなたでもセンターまでお越しください。

サンドラ芝田

(これはサンドラの英文報告を要約したものです。写真、全文は英文アウトLOOKをご覧ください。)